

東郷町立兵庫児童館 指定管理業務総括評価表

施設所管課：子育て応援課

施設名	東郷町立兵庫児童館
指定管理者名	東郷シーエヌエス株式会社
指定期間	平成19年4月1日～令和4年3月31日（15年間）

評価項目	評価基準	評価区分	自己評価	評価区分	所管評価	
1 業務の実施体制	人員体制	業務要求水準書及び運営業務仕様書に基づき、人員を過不足なく配置している。	B	仕様に則り配置要件を満たした人員数を安定的に配置している。	B	運営業務仕様書に明記する職員の配置を満たしている。
		必要な資格や経験等を有する人員が確保されている。	B	仕様に則り配置要件を満たした資格保有者ならびに経験者を配置している。	B	運営業務仕様書に明記する職員の保有資格を満たした職員を配置している。
		計画的に研修等を実施している。	B	児童館運営に係る専門的分野の研修、ステップアップ研修、役職者研修などを職員に参加させている。	B	毎年度、計画的に各種研修に参加している。
	報告書等の提出	業務計画書、業務報告書等を適切な時期に提出している。	B	遅滞なく提出している。	B	毎年度、業務計画書及び業務報告書を期限内に提出している。
	法令等順守	関係法令（条例等を含む）等に基づき、必要な管理運営を行っている。	B	実施している。	B	児童福祉法、町条例等を遵守して管理運営を行っている。
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。	B	整備されている	B	整備されている。
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じている。	B	講じている。	B	各種規程を整備し、それらに基づき対策が講じられている。
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。	B	整備されている。	B	整備されている。
	安全・緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を実施している。	B	整備し、適宜訓練を実施している。	B	整備した危機管理マニュアル、消防計画、非常災害対策計画等に基づき訓練を実施している。
		事故・災害等緊急時の連絡体制や対応体制が整備されている。	B	整備されている。	B	火災、不審者侵入、地震に関する危機管理マニュアルを整備している。
緊急時又は危険予測時、直ちに適切な措置を講じ、町に報告している。		B	発生した時には報告及び情報共有できる体制を整えている。	B	実績はないが、緊急時に備えた体制が整備されている。	
事故防止及び安全確保（避難経路の確保等）のため、施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。		B	把握している。	B	日々の清掃や点検時に合わせて目視での確認を実施し状況を把握している。	
《1 総括》	業務の実施体制等に関する評価	B		B		
2 業務の内容	維持管理	業務要求水準書及び維持管理業務仕様書に基づき、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境を整えている。	B	日常管理をスケジュール化し、快適な環境の提供に努めている。新型コロナウイルス感染対策も含め、より安心な環境を提供するため紫外線滅菌器や空気清浄機を配置している。 業務要求水準書及び維持管理業務仕様書に基づき、警備システムを定期的に点検し報告書を提出している。	B	日々の清掃、点検のほか建物、遊具などの定期的な点検により、施設を快適に利用できる環境を整備している。 また、新型コロナ対策においても、空気清浄機を設置するなど利用者が安心して快適に利用できる環境整備に努めている。
		業務要求水準書及び維持管理業務仕様書に基づき、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全に施設を利用できる環境を整えている。	B	業務要求水準書及び維持管理業務仕様書に基づき施設・設備を定期的に点検し報告書を提出している。	B	維持管理業務仕様書に基づき、施設・設備の保守点検を適切に行っている。また、新型コロナ対策においても、施設や備品、玩具等の消毒など利用者が安心して快適に利用できる環境整備に努めている。
	備品台帳を整備し、備品を適切に管理している。	B	整備し管理している。	B	備品台帳を整備し、適切に管理されている。	

		業務要求水準書及び維持管理業務仕様書に基づき、適切に修繕等を行い、町に報告している。	B	適宜軽微な修繕を実施し、有料修繕については町に報告し対応いただいている。	A	維持管理業務仕様書に基づき、点検業務を行い劣化等が発見された場合は町へ報告されている。また、現場対応できる軽微な修繕については適宜対応している。
事業運営		条例等に規定された開館日や開館時間を遵守している。	B	遵守している。	B	遵守している。
		業務要求水準書及び運営業務仕様書に基づき、他の町立児童館と同水準の事業を実施し、加えて、独自の提案事業を実施している。	A	同水準の提供を行うとともに、他の児童館では実施していない独自の事業を企画し、利用者に提供している。経験豊富な館長や職員を中心に現代の児童に求められる様々な指導要素を盛り込んだ多彩な事業を積極的に展開している。	A	年度により内容や回数などは異なるが、雪遊びツアーや折り紙教室、天体観測、災害段ボールキャンプ、タイムカプセルなど子ども達の興味関心を引き出す独自の活動を実施している。
		児童の健全な育成に寄与する事業を提供している。	A	6児童館が共通して行う企画の中で、健全育成の要素を問う児童館で独自の視線を盛り込んだ事業を実施するとともに、利用者ニーズに合わせた施設独自の健全育成事業を年間通して実施している。	A	幼児クラブ、季節の伝統行事、科学あそびなど年齢に応じた遊びを通じて児童の健全育成、健康増進などに取り組んでいる。
		地域やボランティア等と積極的に協力して事業に取り組んでいる。	A	地域との接点、ボランティアとの協働を施設職員が持つネットワークを活用し、施設を最大限に活用した事業を年間通して実施している。	B	年度により内容や回数などは異なるが、ボランティア団体、老人クラブ、地元事業者のほか、地域の個人の方などと協力し事業に取り組んでいる。
利用者満足度		適切な方法で利用者の要望等を把握している。	B	ホームページや職員の直接ヒアリングなどを通じて利用者の動向把握に努めている。	B	日々の業務の中で、利用者とのコミュニケーションを図り要望や意見などの把握に努めている。
		把握した要望等に適切に対応している。	B	公共性、公平性に配慮し適切な対応している。	B	内容を検証し、適切に対応している。
苦情等対応		苦情、要望に対して迅速かつ適切に対応している。	B	日頃より目配りや対話ができる環境づくりに心がけ、早期把握、対応に努めている。	B	話しやすい環境づくりに心がけ、苦情等に迅速かつ適切に対応している。
		苦情、要望等を整理し、遅滞なく町に報告している。	B	発生都度、町に報告している。	C	報告の必要の有無を指定管理者が独自に判断し、報告の遅れ等が見受けられる。
施設の稼働状況		利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	B	P F I 要求水準、仕様書、児童館事業に係る厚生労働省などの定める運営基準を遵守し水準を維持している。	B	年間4万人以上の利用があり、多くの方に利用されている。放課後児童クラブにおいても町が定める定員を常に受けれている。
管理記録		業務日誌を適切に整備、保管している。	B	日々作成し、町の定める書類の保管期間に合わせて保管している、	B	日々作成し、町の文書保存年限に合わせて保管している。
		施設及び設備の点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	毎月、維持管理業務月報の保管期間にあわせて保管している。	B	毎月、維持管理業務月報の保管期間にあわせて保管している。
環境配慮		省エネ、ゴミの抑制、リサイクル推進など環境への配慮に努めている。	B	職員と利用者が協力し節電などに努めるとともに、遮光ネットやミストシャワーなどを利用した省エネ対策を実施している。地域の福祉団体や公所が行うリサイクル品の収集活動にも積極的に協力している。	B	遮光ネットやミストシャワーのほか電気や空調のこまめな調整を行っている。また、画用紙や折り紙などの活動資材の有効活用に取り組んでいる。
	《2 総括》	業務の内容・水準に関する評価	B		B	
3 財務状況	財務書類の提出	財務書類を適切な時期に提出している。	B	遅滞なく提出している。	B	遅滞なく提出している。
	経費削減	経費が削減され、又はその削減に向けた努力を行っている。	B	行っている。	B	行っている。
	《3 総括》	財務状況に関する評価	B		B	
4 総合評価		《総括1》《総括2》《総括3》による総合評価	B	—	B	—

<p>5 特記事項 (成果・課題等)</p>	<p>概ね業務要求水準書、運營業務仕様書及び維持管理業務仕様書を遵守し、その水準に沿った管理・運営が行われている。</p> <p>事業運営において、他の町立児童館との同水準の事業実施に加えて、地域ボランティアと連携した事業や、特に、企業ノウハウを活用したスポーツクラブ、雪遊びツアー、天体観測会など多くの独自事業を実施して利用者に様々な体験や経験の場を作っていることは評価できる。</p> <p>利用者アンケートにおいても児童館の活動や行事については高い満足評価を獲得し、本町が求める児童の健全育成に寄与したことを評価する。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための学校一斉臨時休校等の非常事態時においても、柔軟かつ迅速に対応し、日頃から感染対策の徹底にも尽力いただいている。</p> <p>利用の稼働率についても、一般来館、放課後児童クラブ、幼児クラブいずれも高い水準を維持している。</p> <p>施設の維持管理業務においても、小学校との一体的な管理を行い、利用者が安全・安心して利用できる環境づくりが図られた。</p>
----------------------------	---

※評価区分

- ①評価基準：A（優 良）＝業務要求水準及書、運營業務仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた業務内容である。
B（良 好）＝業務要求水準及書、運營業務仕様書等を遵守し、その水準に概ね沿った業務内容である。
C（課題含）＝業務要求水準及書、運營業務仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。
D（要改善）＝業務要求水準及書、運營業務仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な業務内容である。
- ②《総括》：A（優 良）＝評価基準がすべてB以上で、かつAが半数以上である。
B（良 好）＝評価基準がすべてC以上で、かつB以上が8割以上である。（上記以外）
C（課題多）＝評価基準がすべてC以上である。（上記以外）
D（要改善）＝評価基準にDが含まれている。
- ③総合評価：A（優 良）＝《総括》がすべてB以上で、かつAが2以上である。
B（良 好）＝《総括》がすべてB以上である。（上記以外）
C（課題多）＝《総括》がすべてC以上である。（上記以外）
D（要改善）＝《総括》にDが含まれている。